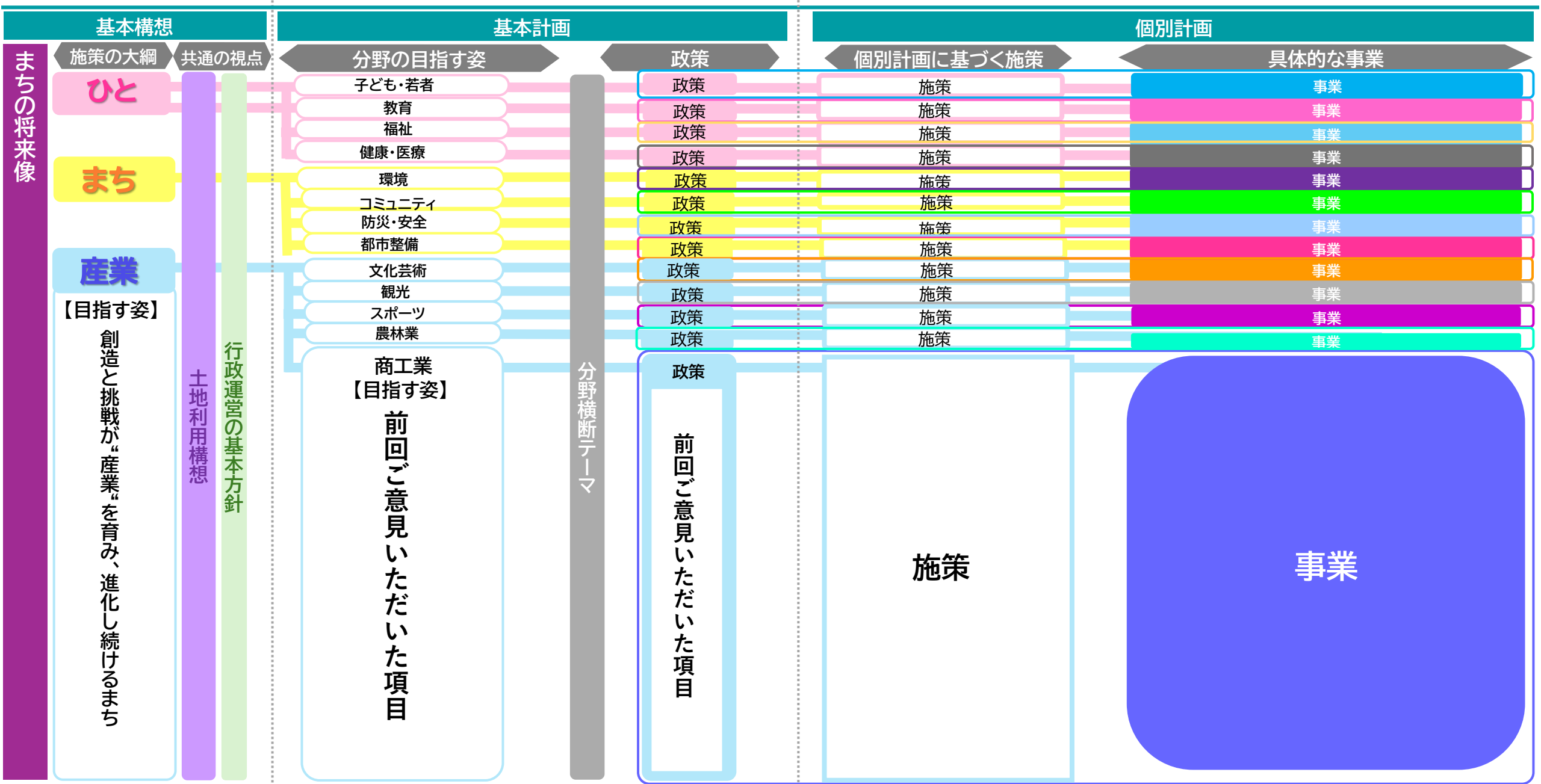


次期計画の目指す姿と政策

令和 8 年 7 月

長野市経済産業振興部



（１）目指す姿の検討に向けたキーワード

キーワード	主な意見・論点
人材	・ 商工業の最大のボトルネックは人材であり、長野で暮らしたい・働きたいと思える人材を外から引き込むことが重要
多様な働き方	・ 従来型の週５日・１日８時間勤務だけでなく、複数の役割を担う働き方、複数の職場に関わる働き方、子育て世代や高齢者が柔軟に働ける環境が必要
若者の育成・定着	・ 若者が十分に働けていない現状があり、Ｕターン・Ｉターンした若者や大学中退後に戻る若者を育成する仕組み、ジョブコーチや助成金等の支援が必要
中小企業の活性化	・ 中小企業は地域の雇用を支える存在であり、５年後の姿として中小企業が活性化している状態を位置付ける必要がある
事業承継	・ イノベーションのような攻めの観点に加え、経営者の事業承継という守りの観点も必要
省力化・AI・DX	・ 人手不足に対しては、省力化と人材確保を分けて考える必要があり、ICTやAIを活用できるところは行政が後押しすべき。 ・ 生成AIの活用も企業活動の最大化に必要 ・ 無人タクシー、無人バス、AIロボットなどを先んじて導入し、「長野に来るとすごい」と言われる夢のあるまちを目指してほしい
イノベーション・創業	・ 善光寺周辺では移住者による新しい店舗が増え、スモールビジネスやスタートアップがそれぞれ良い形で動けるよう行政が後押ししていくことが望ましい
人流・にぎわいの創出	・ 人の流動が減ると商店や商工業に影響が及ぶため、まちににぎわいを戻す取組が必要

2. 目指す姿の検討

(1) 目指す姿の検討に向けた視点の整理

視点の整理	概要
多彩な人材が集まり、活躍できる商工業	人口減少や人手不足が深刻化する中、長野市の商工業が持続的に発展していくためには、性別・年齢・国籍・障がいの有無といった属性だけでなく、異なる価値観・経験・キャリア・スキルなど、多彩な人材がそれぞれの経験や能力を生かして活躍できる環境づくりが重要です。
中小企業が活躍し、雇用を支える地域経済	市内の中小企業は、経済活動を支える中心的な存在であり、市民の雇用や暮らしを支える重要な担い手です。経営環境が大きく変化する中であっても、市内企業が事業を継続し、成長できる環境を整えることが、地域経済の安定と雇用の維持・創出につながっていきます。
AI、DX、省力化により人手不足を乗り越える	人口減少や生産年齢人口の減少により人手不足が深刻化する中、長野市の商工業が事業を継続し、成長していくためには、AIやデジタル技術、設備投資等を活用した業務効率化や省力化を進め、企業活動の最大化を図っていくことが必要です。
人流と賑わいを生み出す商業・まちなか	人口減少や消費行動の変化、イオンモール須坂オープンやECの普及などにより、中心市街地や商店街を取り巻く環境が変化する中、まちなかの回遊性や滞在性を高めることで、人流と賑わいを生み出していくことが求められます。

(2) 目指す姿の案

次期計画における目指す姿

多彩な人材が活躍し、商工業が持続的に発展している

人口減少や生産年齢人口の減少により、人手不足が深刻化する中、長野市の商工業が持続的に発展していくためには、性別・年齢・国籍・障がいの有無といった属性だけでなく、異なる価値観・経験・キャリア・スキルなど、多彩な人材がそれぞれの経験や能力を生かして活躍できる環境づくりが重要です。

多彩な人材が活躍し、多様な視点や能力が企業活動に生かされることで、物価高騰、消費行動の変化、競争環境の激化など、経営環境が大きく変化する中でも、市内企業が事業を継続し、成長に向けた取組を進める力を高めることができます。

こうした背景を踏まえ、多彩な人材が活躍し、企業が地域経済や雇用を支えながら成長し続ける姿を目指すものです。

3. 目指す姿の実現に向けた政策

目指す姿の実現に向け、次期計画では、以下の政策を推進します。

◆ 市内企業の経営基盤の充実

物価高騰や人手不足、消費行動の変化など、経営環境が大きく変化する中でも、市内企業が安定して事業を継続できるよう、商工業の環境整備や経営基盤を充実し、地域特性を活かした商業の活性化支援や製造業等への付加価値向上支援等を通じて地域経済を支える企業の稼ぐ力を高めます。

◆ 企業の成長と新たな価値創出の促進

人口減少や地域経済の縮小が懸念される中、長野市の商工業の発展には、新たな企業、人材、技術、投資を呼び込み、地域産業の活力を高めることが重要です。企業誘致や立地環境の整備、スタートアップ企業等の集積を進め、企業の成長と新たな価値創出につなげていきます。

◆ 誰もが働きやすく活躍できる環境づくりの促進

人口減少や生産年齢人口の減少に伴い、人手不足が深刻化する中で多彩な人材が活躍するためには、商工業を支える人材を確保・育成し、それぞれの状況に応じた働きやすい環境づくりが求められます。就職支援やUターン就職の促進、職業訓練、起業家人材の育成、働き方改革の推進等により、誰もが働きやすく活躍できる環境づくりを進めます。